

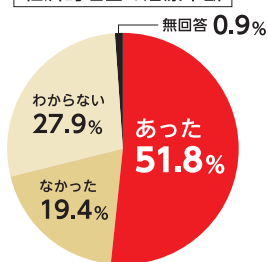
「保険で良い歯科医療の実現」のために、 3つの項目の国会請願署名にご協力をお願いします。



窓口負担を 軽減して!

全国保険医団体連合会が実施した調査では、この半年間で「経済的理由から治療中断、または中止した事例」が5割を超える歯科医療機関が経験しています。

経済的理由で治療中断

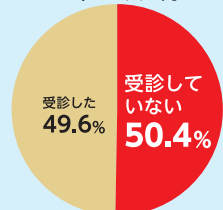


2016年3月 全国保険医団体連合会



高すぎる国保が払えない、リストラされ、歯科受診どころではないなどの深刻な事例や、多くの児童が歯科治療の必要があるにもかかわらず未受診や口腔崩壊を起こしていることが明らかになっています。

要受診と診断された児童数
24,924人の内



大阪府歯科保険協会
「2015年学校歯科治療調査結果」より



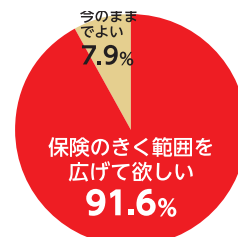
全日本民主医療機関連合会
「歯科臨床」第2弾より

働く環境や格差と貧困の広がり、受診をひかえ、早期受診や治療の継続を妨げています。重症化する前に治療にかかれるよう、窓口負担の軽減することは国民みんなの願いです。

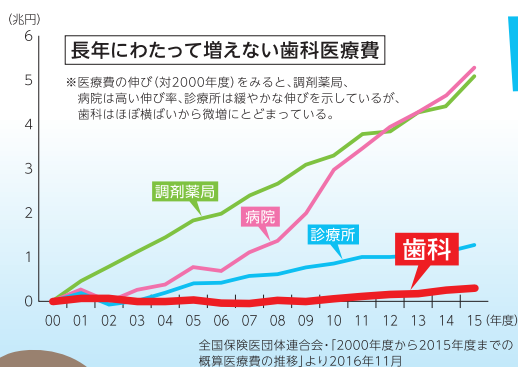
保険のきく歯科治療を増やして!

歯科治療にかかるときの心配は、「治療にいくらお金がかかるの?」ではないでしょうか。風邪など医科の治療はほとんど保険で給付されるのに、歯科では保険のきく治療が限られています。

そのため、歯科治療への要望では「保険のきく歯科治療を増やしてほしい」が多く寄せられます。



全国保険医団体連合会
「歯科医療に関する市民アンケート2011年」より



歯科医療にかかる 国の予算を増やして!

安全で、日常診療でおこなわれているにもかかわらず、健康保険のきかない歯科治療が数多くあります。患者さんが必要な歯科治療を受け、歯科医療従事者の技術を正当に評価するためにも歯科医療にかかる国の予算を増やすことが必要です。



「保険で良い歯科医療を」全国連絡会

<http://yoisika.doc-net.or.jp/>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館5F TEL03-3375-5121 FAX03-3375-1862

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

<http://hodanren.doc-net.or.jp/>